

目標達成計画

事業所名 グループホームとういん

作成日 : 平成 22年 11月8日

評価結果

市町村提出日 : 平成 年 月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 4 | (運営推進会議を生かした取り組み) 会議の構成メンバーに家族や地域資源となる分野の参加が少ない | ご家族については1名以上の出席を要請します。地域資源の方々の参加は1～2名増すように努力します。 | 毎回交代で1組以上のご家族に出席していただけるよう取り組みます。包括支援センター・社会福祉協議会及び民生委員等の方々に出席いただけるよう推進します。 | 3 か月 |
| 2 | 6 | (身体拘束しないケアの実践) 直近の道路の交通量の多さから安全を考慮すると玄関の施錠はやむを得ないが再度確認が必要と思われる | 玄関の施錠が常態化しないよう努めます | 入居者の方々と外出する機会を今迄以上に増やします。使い勝手がより良くなるよう、方法・時間帯等を検討します | 6 か月 |
| 3 | 35 | (災害対策) 夜間想定及び出欠場所も広げ机上訓練等も含め災害対策の幅を広げる必要がある | 2Fから1Fへの避難訓練の機会を増やして行きます | 多様な想定を行ってレクリエーションの機会等も活用して災害への対応を共有します。2Fから1Fへの移動時に訓練形式も取り入れて行います | 6 か月 |
| 4 | | | | | か月 |
| 5 | | | | | か月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。